

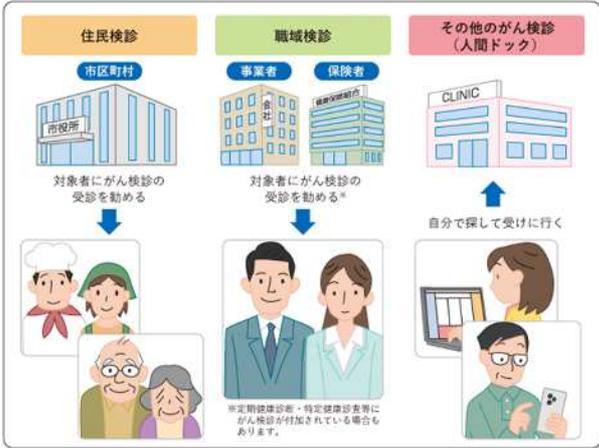
重要!!

がん検診について

国立がん研究センターがん情報サービスganjoho.jpより

現在、日本人の2人に1人は一生のうちに何らかのがんになるといわれています。がんは、すべての人にとって身近な病気です。がん検診を受けることは、がんを無症状のうちに早期発見・早期治療し、がんで亡くなることを防ぐことにつながります。

日本のがん検診はだまかに分類すると3つに分けられます。



出典：厚生労働省「職場におけるがん検診に関するマニュアル」

※事業所で健診を受けられる方へ

事業者には「定期健康診断」、保険者には「特定健康診断」の年1回の実施がそれぞれ義務づけられていますが、**がん検診はこれらに含まれていません**。がん検診の実施は任意となっており、職種によっては健康診断に付加する形で行われています。職場の健康診断の案内が届いたら、まずがん検診が含まれているか、健診内容を確認してください。

職場でがん検診を受けられない場合は、お住まいの市町の住民検診を受診しましょう。基本的に住民検診は規定年齢で対象となる人はどなたでも受診可能です。

【国が推奨するがん検診の一覧】

出典：厚生労働省「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」

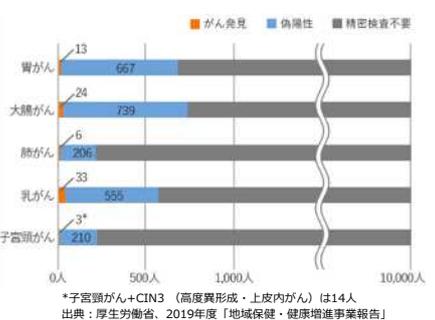
種類	検査項目	対象年齢	受診間隔	備考
胃がん検診	問診および胃部X線検査	50歳以上	2年に1回	当分の間、胃部X線検査については40歳以上、1年に1回の実施も可とされています。
	問診および胃内視鏡検査	50歳以上	2年に1回	
大腸がん検診	問診および便潜血検査（免疫法）	40歳以上	1年に1回	
肺がん検診	問診および胸部X線検査 および喀痰細胞診	40歳以上	1年に1回	喀痰細胞診の対象者は、50歳以上で、喫煙係数（1日本数×年数）が600以上の方です。
乳がん検診	問診およびマンモグラフィ	40歳以上	2年に1回	
子宮頸がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診 および内診	20歳以上	2年に1回	HPV検査が陽性の場合、残余検体を用いて細胞診を実施されます。HPV検査が陽性かつ細胞診の結果が陰性の場合、1年後に住民検診の枠組みでHPV検査を受診するように通知されます。
	問診、視診およびHPV検査単独法	30歳以上	5年に1回	

がん検診の仕組みは、まずがんの疑いがある人（精密検査が必要な人）を広く拾い上げ、その中からがんがある人を診断するシステムですので、偽陽性をゼロにすることはできません。（右グラフ）1回のがん検診ですべてのがんが確実に見つかることは限りません。

- **偽陰性**：実際にはがんがあるのに、精密検査が不要と判定されることです。その結果、がんの治療が遅れます。がんは発生してから一定の大きさになるまでは発見できませんので、1回の検診で確実に見つかるとは限りません。そのために、がん検診は1回だけではなく、適切な間隔で定期的に受け続けることが大事です。
- **偽陽性**：実際にはがんがないのに、がんの疑いあり（精密検査が必要）と判定されることです。それにより、本来受ける必要のない精密検査で心身に負担がかかります。

がん検診は定期的に行うことが大事です。

がん検診受診者1万人の結果の内訳



ご紹介

新規 佐賀県がん検診向上サポーター企業



アイリスオーヤマ株式会社 鳥栖工場

アイリスオーヤマ株式会社鳥栖工場管理課の石橋さんに企業の取組み等について、ご紹介いただきました。

「当社は、1958年4月創業、1990年4月に国内で3番目の鳥栖工場が竣工しました。2011年の10月には鳥栖第二工場を取得し、2024年からはバックごはんと炭酸水、2025年からは緑茶の生産をおこなっています。

5つの企業理念を「パーパス（目標）」と考え、より良い社会と心豊かな暮らしの実現に向けて、地球と社会が抱える課題解決に取り組み、企業としての責任を果たし、社会貢献活動を続けています。

鳥栖工場は、職員数約500名・平均年齢29歳と若い職員も多いため、がん啓発及びがん検診受診率向上に向けて講演会の実施等に取り組んでいます。また、35歳以上の職員には人間ドックでのがん検診の受診を推奨しています。当社は、がんの早期発見ならびにがん検診受診率向上に向けて、積極的に会社をあげて支援していきます。」

がんに関する正しい知識を理解することは、重要です。今後の啓発に期待しています。



〒841-0074 鳥栖市西新町1375-26
TEL:0942-84-0808 FAX:0942-25-5310

ご案内

令和7年度 第1回 がん遺族つどいの会

「がん」により大切な方を亡くされた方が、それぞれの悲しみや孤独、自責や怒り、無力感など日々の生活の中では話せない想いを語り合い、分かち合う場です。悲しみは何年たっても消えてしまうわけではありません。

喪失の体験を自分の人生に受け入れ、悲嘆の日々から新たに希望への路を歩んでいくためのサポートを行うサロンです。当日は、臨床心理士、がん相談員を交えての親睦・交流会を予定しております。

- 日 時：令和7年8月18日（月）19：00～20：30（受付18：30～）
- 場 所：佐賀メディカルセンタービル1階 さん愛プラザ
- 対 象 者：がんで大切な方（愛する人）を亡くされた方
- 定 員：10名程度
- 参 加 費：無料
- 申込方法：住所・氏名・電話番号・参加人数をフリーダイヤル（0120-246-388）までご連絡ください。
- 申込期限：令和7年8月12日（火）

※詳しくは、裏面のチラシをご覧ください。

協力：がん遺族の会 佐賀『りんどうの会』

ご案内

第8回小児がんのこどもの教育を考える講演会

テーマ：「長期療養のこどもたちが抱えるさまざまな困難について考える」

【日 時】令和7年8月29日（金）17：00～19：00

Zoomによるオンライン講演会（9/1～9/24期間限定アーカイブ配信）

【対象者】小児がん医療従事者、教育関係者、一般市民

【プログラム】

- ・小児がんのこと
- ・現状報告
- ・経験者の声
- ・特別講演

参加費：無料
要事前申し込み

「出会いはタカラモノ～子どもから教えられたことばかり～」
都留文科大学 教養学部 学校教育学科 特任教授 佐藤比呂二先生
・質疑応答

【問合せ先】九州大学病院小児がん拠点病院事務局
電話：092-642-5093 FAX：092-642-5100
E-mail：childcenter@jimu.kyushu-u.ac.jp
※詳細は裏面のチラシをご覧ください。



スマートフォンからの
申し込みフォーム

活動報告

がん患者・家族 つどいの会

7月20日（日）に佐賀県がん総合支援センター（さん愛プラザ）にて、「がん患者・家族 つどいの会」が開催され多くの方々に参加されました。今回は、カッティングアーティストの立石洋二郎さんをお迎えして「切り絵」にチャレンジされました。皆さん、集中しながらも楽しく製作されていました。講座の後は、恒例の交流会が開催され、病気に対する不安や心配など気兼ねなく話せる時間となりました。



《さがんだより新聞の問合せ先》

健康福祉政策課 がん撲滅特別対策室 担当 本田
TEL：0952-25-7491 FAX：0952-25-7206
E-mail：kenkoufukushiseisaku@pref.saga.lg.jp



さんでーサロン 2025

佐賀県がん総合支援センターさん愛プラザでは、毎月第3日曜日に「さんでーサロン」を開催いたします。病気のことについて共感できる仲間と一緒に話されたり、ゆっくり時間をお過ごしください。お好きな時間にお気軽にご参加ください。

参加無料

**8.17(日)
ミニ講座**

●場所 佐賀メディカルセンタービル 1階 さん愛プラザ(受付)
〒840-0054 佐賀市水ヶ江1丁目12-10

●対象者 がん患者又はその家族の方

●定員 20名程度

下記のフリーダイヤルに8月14日(木)までに お申込みください。

交流会
14:00~18:00

相談員・がんピアサポーターを交えた交流会を行います。(ご希望の方は、個別相談も可能です。)

**わたしの
がん体験**
13:00~14:00



佐賀県がん総合支援センターさん愛プラザ
〒840-0054 佐賀市水ヶ江1丁目12-10 (佐賀メディカルセンタービル1F)

「がんの悩み相談ダイヤル」
おひとりでもまずにお電話ください。がん患者・家族つどいの会についても、こちらで受け付けいたします。
(フリーダイヤル) **0120-246-388**

■相談日: 月~金曜日(注:年末年始・祝日除く) ■受付時間: 9時~13時、14時~16時半

令和7年度 第1回 がん遺族つどいの会

「がん」により大切な方を亡くされた方が、それぞれの悲しみや孤独、自責や怒り、無力感など日々の生活の中では話せない想いを語り合い、わかちあう場です。悲しみは年経っても消えてしまうわけではありません。喪失の体験を自分の人生に受け入れ、悲嘆の日々から新たな希望への路を歩んでいくためのサポートを行うサロンです。当日は、臨床心理士、がん相談院を交えての親睦・交流会を予定しております。

- 日時** 8月18日(月) 19時~20時30分 (受付:18時30分~)
- 場所** 佐賀メディカルセンタービル 1階・さん愛プラザ 〒840-0054 佐賀市水ヶ江一丁目12番10号
- 対象者** がんで大切な方(愛する人)を亡くされた方
- 定員** 10名程度
- 参加料** 無料
- 申込方法** 住所、氏名、電話番号、参加人数を下記フリーダイヤルまでご連絡ください。
- 申込期限** 8月12日(火)

佐賀県がん総合支援センターさん愛プラザ
〒840-0054 佐賀市水ヶ江1丁目12-10 (佐賀メディカルセンタービル1F)

「がんの悩み相談ダイヤル」
おひとりでもまずにお電話ください。がん患者・家族つどいの会についても、こちらで受け付けいたします。
(フリーダイヤル) **0120-246-388**

■相談日: 月~金曜日(注:年末年始・祝日除く) ■受付時間: 9時~13時、14時~16時半

佐賀県健康づくり財団 佐賀県

協力: がん遺族の会佐賀「りんどうの会」

九州大学病院 第8回 小児がんのこどもの 教育を考える講演会

テーマ
長期療養のこどもたちが抱える
さまざまな困難について考える

令和7年 **8月29日(金)**
17:00~19:00

オンライン講演会、期間限定アーカイブ配信
対象者: 小児がん医療従事者、教育関係者、一般市民

要予約申し込み
参加費無料

17:05-17:10 (開会式)

17:20-17:50 (現状報告)

17:50-18:00 (特別講演)

18:05-18:10 (閉会式)

18:45-19:00 (質疑応答)

19:05-19:10 (閉会式)

17:05-17:10 小児がんのこどもたちと関わるこどもたちの現状と課題
九州大学病院 小児科 大場 詩子

17:20-17:50 学びのかけはし
九州大学病院 小児がんセンター 小児がん相談員 副編 綾子

17:50-18:00 現状報告
九州大学病院 小児科 大場 詩子

18:05-18:10 特別講演
つなぐりを大切にした院内学統の取り組み
~ありのままの子どもたちを育てよう~
九州大学病院 小児がんセンター 小児がん相談員 清水 結里花

18:45-19:00 質疑応答・ディスカッション
九州大学病院 小児科 大場 詩子

19:05-19:10 閉会式
九州大学病院 小児科 大場 詩子

18:05-18:10 特別講演
出会いがタカラモノ
~子どもから教えられることばかり~
香取医科大学 教育学部 学校教育学科 特任教授 佐藤 比呂二先生

主催: 九州大学病院
共催: 親の会さまいる、がんの子どもを守る会九州北支部、福岡県・福岡市癌病棟相談支援センター
後援: 福岡県、福岡市、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会
協力: 九州大学病院アジア癌病棟開発センター

申し込み方法
スマートフォンからQRコードにアクセスし、申し込みフォームへ必要事項を記入の上、お申し込みください。
パソコンから九州大学病院小児がんセンターのホームページ(下記URL)の最新情報から申し込みください。
申込締切日: 8/28(火)
https://childcenter.med.kyushu-u.ac.jp/

問い合わせ先
九州大学病院小児がん拠点病院事務局
〒812-8582 福岡市中央区東3-1-1
TEL: 092-642-5093 FAX: 092-642-5100
E-mail: childcenter@imu.kyushu-u.ac.jp

がん征圧・患者支援チャリティイベント
**リレー・フォー・ライフ・ジャパン
2025 佐賀 11th**

「あなたの一歩が輝く未来を!!」

2025年 **10月4日(土)** 16時スタート/21時終了

場所 佐賀市アバンセ
及び どんどんの森

当日寄付 1,000円/人
がん経験者、高校生以下無料



Save Lives

祝う Celebrate
がんの告知を乗り越え、今を生きているサバイバーやケアパーソンを讃え、祝福します。

しのぶ Remember
がんで亡くなった愛する人への追悼です。また、我々の痛みや悲しみと向き合っている人々を敬みます。

立ち向かう Fight Back
がんの予防や検診を啓発し、癌正のための寄付を募り、がんを苦しむ人々をなくす社会をつくれます。

リレーイベントに参加するには
●3人以上で当日参加の方はお申し込み、参加できない方も、礼拝やイベントにメッセージを書き添えたリボン、と書いている仲間や大切な人に贈るリボンが、当日夕方、会場に届くようになります。
●当日は、サバイバー(がん経験者)やケアパーソン(家族、医療、介護者)はお申し込み不要でも参加できます。(夜遅い夜帰る)。
●寄付: 協賛で「リレー・フォー・ライフ」の活動資金にご賛同ください。企業(団体)や個人での寄付も歓迎します。各社で年間を通じて、企業名の設置をお願いします。
●ボランティアスタッフとして、夜間「リレー・フォー・ライフ」の一助をさせていただきます。

皆様からお預かりした大切なご寄付は、RFL活動に要した経費を除き、「公益財団法人 日本対がん協会」へ寄付され、日本対がん協会を通じ、以下の幅広い対がん活動に役立てられます。

- 各種がん研究への助成
- がん相談の受診率向上
- 若手医師育成奨学金
- がん相談ホットライン(無料電話相談)

主催: リレー・フォー・ライフ・ジャパン佐賀実行委員会 / 公益財団法人日本対がん協会
後援: 厚生労働省 / 佐賀県 / 佐賀市

(関) リレー・フォー・ライフ・ジャパン佐賀実行委員会事務局 【担当: 清水】
〒840-0054 佐賀市水ヶ江一丁目12番10号 佐賀メディカルセンタービル内
【佐賀県健康づくり財団】 E-mail: rfl-j@saga-japan.or.jp

TEL: 0952-37-3301 FAX: 0952-37-3061

公式ホームページ: <https://relayforlife.jp/saga/>
〒840-0054 佐賀市水ヶ江一丁目12番10号 佐賀メディカルセンタービル内
「リレー・フォー・ライフ」をご覧ください。

検索